

のんびり通信

2021.5.18

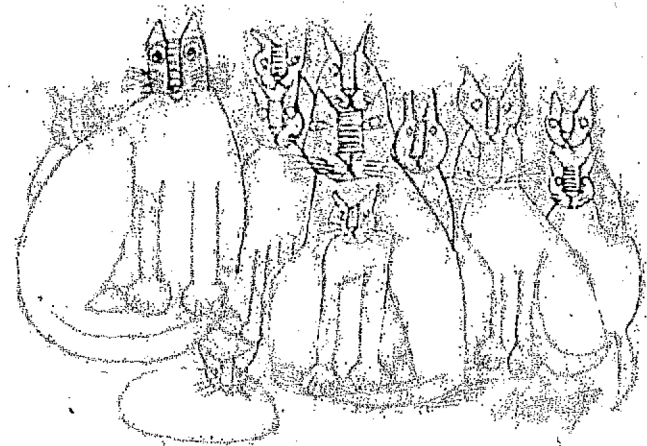
Vol.241

おかあさんへのメッセージ

緑が一段と美しい季節ですね。明るい新緑、常緑樹の深い緑色。そして草花の新芽の黄緑。毎日これらの新しい自然に励まされますね。

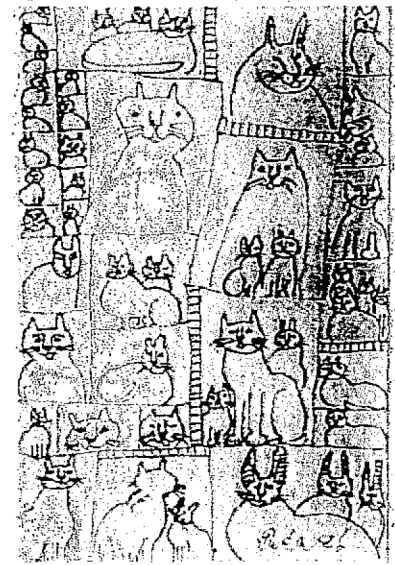
さて、皆さんは猪熊弦一郎さんという画家をご存じですか。三越デパートの包装紙「華ひらく」や上野駅構内の壁画「自由」の作者です。弦一郎少年が道路で空き缶や石、ガラスのかけら等を拾い机の引き出しに大切にを入れておくのを見つけたお父さんは、それをとがめることなく「良く集めてきた」とほめてくれたとの事です。又こうも述べています。「不思議を感じ、クエスチョンを持って美を感じてもらえば、世の中は変わっていくはず。現代をどういふふう歩いていけばいいのか、皆さんと一緒に探求したい」と30年前に語っていたらしいです。今の私達にも語り掛けられているような気がしませんか。

猪熊の猫の絵をご紹介しますね。楽しんでください。



猪熊弦一郎 動物の絵 1950年代
インク・紙 東京都港区赤坂一丁目三越百貨店蔵 The MIMUCA Foundation

園長 園 吉真理子



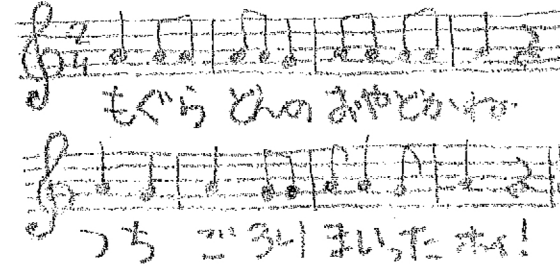
ピクニックにいこう!

子どもが小さかった頃、お天気の良い週末はお弁当をもって、美術館の原っぱでピクニックをしました。原っぱをかけ回ったり、森の中を散策したり、遊具がなくても十分楽しめました。そんな時のお弁当は、おにぎり、千切するだけの唐揚げやソーセージ、ミニトマトなど超手抜きです(笑)でも、外で子ども達とわいわい食べるなんでも美味しくなるから不思議ですよ。脳が「楽しい」と「美味しい」を勘違いしちゃうのかな? コロナ禍で外出もままならない今こそ、家族でピクニックしませんか! そして雨の日は廃材を利用したお弁当作りで、ピクニックごっこ。どちらも楽しいですよ。



くどうなおこ「のはらうたカレンダー」より

♪今日のわらべうたあそび



おかあさんのみひびにのって
よいしょ よいしょ!



今日のおひらめ絵本

『そらまめくんのベッド』

なかやみわ 作・絵 <福音館書店>

そらまめくんの宝物は、ふかふかで柔らかいベッド。だから誰にも貸してあげません。ある日、大切なベッドが無くなって慌てて探しますがみつかりません。やっと見つけたベッドにはうずらが卵を温めていて...

ぷっくり下ぶくれのそらまめくんがなんとも愛らしい絵本です。

* 4月に読んだ本は、
「バルボンさんのおでかけ」 <アリス館>
とよたかずひこ
「くっついた」 <こくま社>
三浦太郎

今年度も楽しい絵本をたくさん紹介します。お子さんと一緒にお母さんも絵本を楽しんでくださいね。

のんびりママのひとりごと

慌ただしい日々ですが、親子で過ごせる時間はとても尊く大切ですよ。私は時間を見つけては、子どもが小さな頃から絵本を読み聞かせていました。初めは「色」や「形」視覚的なものや不思議な「音」を伝える言葉が出てくる絵本を読むと喜んでいました。成長に合わせ文字が多い絵本になり、今では読むと表情からドキドキが伝わり、集中して物語に引き込まれています。昔から読み聞かせの時は、あえて「ここはこうだね」「かわいいね」など、私の感想などはさますに読んでいました。絵本を読んでどのように感じるか、どのような気持ちになるのかなど自由に感じて物語を楽しんでもらいたいと思っていました。今では読み終わると感想を伝えてくれたり、私とは違う目線で物語を見ていて、そのような見方や感じ方もあるのだと、豊かな感受性に関心させられます。これからも親子の絆を深め、感性を育ててくれる絵本と一緒に読む時間を大切に過ごしたいと思います。

(K)

《次回のお知らせ》

6月8 (火)、10 (木)

10:15~ 教会堂にて

(受付10:00~10:15)

次回は泰子先生の「音あそび」です。お楽しみに!

参加費は100円(保険代)です。
ご予約、キャンセルはお電話でも受け付けております。
みふみ認定こども園 (624-8838)

